

com.nttdocomo.device.LocationProvider		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int DATUM_TOKYO	東京測地系を表す測地系定数	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
static int DATUM_WGS84	WGS84測地系を表す測地系定数	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
static int UNIT_DEGREE	DEGREE単位を表す単位定数	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
static int UNIT_DMS	DMS単位を表す単位定数	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
Location getLocation()	測位を行なう。	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	エミュレータでは、実際に測位を行うことはできません。
Location getLocation(int timeout)	タイムアウト時間を指定して測位を行なう。	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	エミュレータでは、実際に測位を行うことはできません。
static LocationProvider getLocationProvider()	ロケーションプロバイダオブジェクトを取得する。	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	エミュレータでは、実際に測位を行うことはできません。
void interrupt()	実行中の測位を中断させる。	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	エミュレータでは、実際に測位を行うことはできません。

com.nttdocomo.system.CallRecord		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int TYPE_DATA_CONNECTION	64Kデータ通信を表す発着信種別	基本												x	SH900iでは、着信履歴についてのみこの種別を識別できません。 N900iLはiアプリDX非対応のためCallRecordは使用できません。
static int TYPE_OTHER	その他の発着信や通信を表す発着信種別	オプション	●	x	●	x	x	●	x	●	x	x	x	x	N900iLはiアプリDX非対応のためCallRecordは使用できません。
static int TYPE_PPP_PACKET_CONNECTION	PPPパケット通信を表す発着信種別	オプション	●	x	●	x	x	●	x	●	x	x	x	x	N900iLはiアプリDX非対応のためCallRecordは使用できません。
static int TYPE_TEL	音声発着信を表す発着信種別	基本												x	N900iLはiアプリDX非対応のためCallRecordは使用できません。
static int TYPE_TEL_AV	TV電話発着信を表す発着信種別	基本												x	N900iLはiアプリDX非対応のためCallRecordは使用できません。
XString getDateString(String pattern) ... 発信履歴からの発信日時の取得	発信履歴 (CALL_OUT) から発信日時を取得する。	オプション	●	●	●	●	●	●	x	●	●	●	●	△	N900iLはiアプリDX非対応のためCallRecordは使用できません。
XString getDateString(String pattern) ... 着信履歴からの着信日時の取得	着信履歴 (CALL_IN) から着信日時を取得する。	基本												△	N900iLはiアプリDX非対応のためCallRecordは使用できません。
Integer getTelType() ... 発信履歴からの発着信種別の取得	発信履歴 (CALL_OUT) から発着信種別を取得する。	オプション	●	●	●	●	●	●	x	●	●	●	●	△	N900iLはiアプリDX非対応のためCallRecordは使用できません。
Integer getTelType() ... 着信履歴からの発着信種別の取得	着信履歴 (CALL_IN) から発着信種別を取得する。	基本												△	N900iLはiアプリDX非対応のためCallRecordは使用できません。
Boolean isSucceeded() ... 発信履歴からの接続成否の取得	発信履歴 (CALL_OUT) から接続成否を取得する。	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	△	N900iLはiアプリDX非対応のためCallRecordは使用できません。
Boolean isSucceeded() ... 着信履歴からの接続成否の取得	着信履歴 (CALL_IN) から接続成否を取得する。	基本												△	N900iLはiアプリDX非対応のためCallRecordは使用できません。

com.nttdocomo.system.ImageStore		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int addEntry(MediaImage image, boolean exclusive)	そのアプリで独占して使用するための画像をネイティブの画像保存領域に保存する。	オプション	x	x	x	x	x	x	●	x	●	●	●	x	

com.nttdocomo.system.Schedule		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ... 1回限りのスケジュール登録	スケジュールに、1回限りの予定でスケジュールを登録する。	基本												△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ... 毎日通知のスケジュール登録	スケジュールに、毎日1回の予定でスケジュールを登録する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ... 毎週通知のスケジュール登録	スケジュールに、毎週1回の予定でスケジュールを登録する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ... 毎月通知のスケジュール登録	スケジュールに、毎月1回の予定でスケジュールを登録する。	オプション	x	●	x	●	●	x	x	x	●	●	●	△	
static boolean addEntry(String description, ScheduleDate date, boolean alarm) ... 毎年通知のスケジュール登録	スケジュールに、毎年1回の予定でスケジュールを登録する。	オプション	x	●	x	●	●	x	x	x	●	●	●	△	

com.nttdocomo.ui.AudioPresenter		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_SYNC_OFF	再生同期イベントのオフ操作	基本												●	
static int ATTR_SYNC_ON	再生同期イベントのオン操作	基本												●	
static int AUDIO_PAUSED	演奏一時停止イベント	基本												●	
static int AUDIO_RESTARTED	演奏再開イベント	基本												●	
static int AUDIO_SYNC	再生同期イベント	基本												●	
static int CHANGE_TEMPO	テンポの変化量を表す属性	基本												●	変化可能なテンポの範囲は機種により異なります。また、ADPCMデータの再生に対しては無効です。
static int MAX_PRIORITY	最も高い優先順位を表す、優先順位の属性値	基本												●	
static int MIN_PRIORITY	最も低い優先順位を表す、優先順位の属性値	基本												●	
static int NORM_PRIORITY	通常の優先順位を表す、優先順位の属性値	基本												●	
static int PRIORITY	優先順位を表す属性	基本												●	
static int SET_VOLUME	ボリュームを表す属性	基本												●	機種によっては、ADPCMデータの再生に対しては無効となります。
static int SYNC_MODE	再生同期イベント発生有無を表す属性	基本												●	
static int TRANSPOSE_KEY	音階シフト量を表す属性	基本												●	シフト可能な音階の範囲は機種により異なります。また、ADPCMデータの再生に対しては無効です。
void pause()	メディアデータの再生を一時停止する。	基本												●	
void play(int time)	指定ミリ秒位置からメディアデータを再生する。	基本												●	
void restart()	一時停止しているメディアデータの再生を再開する。	基本												●	
void setData(MediaData data)	オーディオプレゼンタにメディアデータを設定する。	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	●	
void setSyncEvent(int channel, int key)	指定されたチャンネルおよびキーのノートに再生同期イベントを連動させる。	基本												●	

com.nttdocomo.ui.Canvas		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
int getKeypadState(int group)	オプションキーグループに属するキーのキーパッド状態の取得	オプション	x	x	x	x	●	x	x	x	x	x	x	●	オプションキーグループをサポートしていない機種では常に0を返します。

com.nttdocomo.ui.Display		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FINGER_MOVED_EVENT	指紋センサのナビゲーションモードのイベント	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	●	
static int KEY_CAMERA_SELECT	カメラ操作の選択/決定キー	オプション	x	x	x	x	●	x	x	x	x	x	x	●	
static int KEY_CAMERA_ZOOM_IN	カメラのズームインキー	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	●	
static int KEY_CAMERA_ZOOM_OUT	カメラのズームアウトキー	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	●	
static int KEY_CLEAR	クリアキー	オプション	x	x	x	x	●	x	x	x	x	x	x	●	
static int KEY_LOWER_LEFT	左下キー	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	△	
static int KEY_LOWER_RIGHT	右下キー	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	△	
static int KEY_MAIL	メールキー	オプション	x	x	x	x	●	x	x	x	x	x	x	△	
static int KEY_MEMO	メモキー	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	●	
static int KEY_MY_SELECT	Myセレクトキー	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	●	
static int KEY_PAGE_DOWN	ページダウンキー	オプション	x	●	x	x	x	x	x	x	x	x	x	△	
static int KEY_PAGE_UP	ページアップキー	オプション	x	●	x	x	x	x	x	x	x	x	x	△	
static int KEY_ROLL_LEFT	左ロールキー	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	△	
static int KEY_ROLL_RIGHT	右ロールキー	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	△	
static int KEY_SUB1	背面キー1	オプション	x	x	x	x	●	x	x	x	x	x	x	●	
static int KEY_SUB2	背面キー2	オプション	x	x	x	x	●	x	x	x	x	x	x	●	
static int KEY_SUB3	背面キー3	オプション	x	x	x	x	●	x	x	x	x	x	x	●	
static int KEY_UPPER_LEFT	左上キー	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	△	
static int KEY_UPPER_RIGHT	右上キー	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	△	
static int KEY_VOICE	ボイスキー	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	●	
static int POINTER_MOVED_EVENT	ポインティングデバイスの操作開始イベント	オプション	●	x	x	x	x	●	●	x	●	x	●	●	

com.nttdocomo.ui.Font		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FACE_MONOSPACE	モノスペースフォント	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	xの場合、FACE_SYSTEMで代替されます。
static int FACE_PROPORTIONAL	プロポーショナルフォント	オプション	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	xの場合、FACE_SYSTEMで代替されます。
static int FACE_SYSTEM	システムフォント(デフォルトのフェイス)	基本												●	
static int SIZE_LARGE	ラージサイズ	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	具体的なサイズは機種により異なります。24ドットフォントとなります。
static int SIZE_MEDIUM	ミディアムサイズ	基本												●	
static int SIZE_SMALL	スモールサイズ	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	具体的なサイズは機種により異なります。
static int SIZE_TINY	タイニーサイズ(デフォルトのサイズ:DoJa-3.0より)	基本												●	12ドットフォントとなります。
static int STYLE_BOLD	ボールドスタイル	オプション	x	x	x	●	x	x	x	x	●	●	●	●	xの場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_BOLDITALIC	ボールドイタリックスタイル	オプション	x	x	x	●	x	x	x	x	●	●	●	●	xの場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_ITALIC	イタリックスタイル	オプション	x	x	x	●	x	x	x	x	●	●	●	●	xの場合、STYLE_PLAINで代替されます。
static int STYLE_PLAIN	プレーンスタイル(デフォルトのスタイル)	基本												●	
static int TYPE_DEFAULT	デフォルトフォント	基本												●	
static int TYPE_HEADING	見出し用フォント	オプション	x	x	x	●	●	x	x	x	●	●	●	●	xの場合、TYPE_DEFAULTで代替されます。

com.nttdocomo.ui.Graphics		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
void clearClip()		現在設定されているクリッピング領域を解除する。	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●	
void clipRect(int x, int y, int width, int height)		引数によって指定された矩形と現在のクリッピング領域の重なった部分を新たなクリッピング領域として設定する。	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●	
void copyArea(int x, int y, int width, int height, int dx, int dy)		引数で指定された矩形領域の描画内容を、dxだけ右、dyだけ下に離れた位置にコピーする。	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●	
void lock() ... Canvasへの描画		Canvasに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを開始する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void lock() ... Imageへの描画		Imageに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを開始する。	オプション	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	●	
void setClip(int x, int y, int width, int height)		引数によって指定された矩形をクリッピング領域として設定する。	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●	
void unlock(boolean b) ... Canvasへの描画		Canvasに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを終了する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void unlock(boolean b) ... Imageへの描画		Imageに対応するグラフィックスコンテキストのダブルバッファリングを終了する。	オプション	●	●	●	×	●	●	●	●	×	×	●	

com.nttdocomo.ui.IApplication		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報	
static int LAUNCH_CHAT		lapplication.launch()メソッドにて携帯電話ネイティブのチャットアプリケーションを起動する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△		
static int LAUNCH_SCHEDULER		lapplication.launch()メソッドにて携帯電話ネイティブのスケジューラを起動する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	△		
static int LAUNCHED_FROM_LOCATION_IMAGE		位置情報の理め込まれたマイビクチャ保存画像からのアプリの起動	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●		
static int LAUNCHED FROM LOCATION INFO		ネイティブのGPS機能の測定結果からのアプリの起動	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●		
PushManager getPushManager()		リモート制御におけるプッシュ機能の管理オブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●		
int getSuspendInfo()		サスペンド情報(直前のサスペンドの理由とその間に発生した事象)の取得における、全ての発生事象の取得。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	xの場合、サスペンドの直接の引き金となった発生事象のみ取得可能であり、それに引き続いて発生した事象の取得はできません。
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ... 1回限りの起動指定		このアプリケーションの自動起動時刻を、1回限りの起動指定で設定する。	基本					DoJa-3.0にて新設の基本API						△	N900iLはアプリDX非対応のためsetLaunchTime()は使用できません。	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ... 毎日1回の起動指定		このアプリケーションの自動起動時刻を、毎日1回の起動指定で設定する。	基本					DoJa-3.0にて新設の基本API						△	N900iLはアプリDX非対応のためsetLaunchTime()は使用できません。	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ... 毎週1回の起動指定		このアプリケーションの自動起動時刻を、毎週1回の起動指定で設定する。	基本					DoJa-3.0にて新設の基本API						△	N900iLはアプリDX非対応のためsetLaunchTime()は使用できません。	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ... 毎月1回の起動指定		このアプリケーションの自動起動時刻を、毎月1回の起動指定で設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	N900iLはアプリDX非対応のためsetLaunchTime()は使用できません。	
void setLaunchTime(int index, ScheduleDate date) ... 毎年1回の起動指定		このアプリケーションの自動起動時刻を、毎年1回の起動指定で設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	N900iLはアプリDX非対応のためsetLaunchTime()は使用できません。	

com.nttdocomo.ui.MApplication		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FOLD_CHANGED EVENT		待ち受けアプリケーションの機体折りたたみイベント	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

com.nttdocomo.ui.MediaManager		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static MediaData getData() ... 全てのgetDataメソッド		メディアデータを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static MediaImage getStreamingImage(String location, String type) ... プログレッシブダウンロード再生用のメディアイメージの取得		プログレッシブダウンロード再生用のメディアイメージを取得する。	オプション	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	△	FOMAにおいてxの機種では、プログレッシブダウンロード再生用の設定が行われた動画データはこのメソッドで取得した場合でも通常の動画データと同様にダウンロード完了後の再生となります。なお、本メソッドはモーション向けの機能であるためPDC機種では存在しません。

com.nttdocomo.ui.ParameterPushListener		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全メソッド・フィールド		リモート制御におけるプッシュ機能のリサインタフェース	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	△	

com.nttdocomo.ui.PhoneSystem		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報	
static int ATTR_BACKLIGHT_OFF		バックライトのオフ操作	基本					DoJa-2.0より基本API						●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。	
static int ATTR_BACKLIGHT_ON		バックライトのオン操作	基本					DoJa-2.0より基本API						●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。	
static int ATTR_BATTERY_CHARGING		電池残量の、充電中である状態	基本					DoJa-3.0より基本API						●		
static int ATTR_BATTERY_FULL		電池残量の、電池アイコンがフル(充電中を除く)である状態	基本					DoJa-3.0より基本API						●		
static int ATTR_BATTERY_PARTIAL		電池残量の、電池アイコンがフル以外(充電中を除く)である状態	基本					DoJa-3.0より基本API						●		
static int ATTR_FOLDING_CLOSE		折りたたみの閉状態	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
static int ATTR_FOLDING_OPEN		折りたたみの開状態	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
static int ATTR_MESSAGE_AT_CENTER		メールボックスの、未読メールがセンターにある状態	基本					DoJa-2.0より基本API						●		
static int ATTR_MAIL_NONE		メールボックスの、未読メールがない状態	基本					DoJa-2.0より基本API						●		
static int ATTR_MAIL_RECEIVED		メールボックスの、未読メールが携帯電話内にある状態	基本					DoJa-2.0より基本API						●		
static int ATTR_MANNER_OFF		マナーモード設定状況の、マナーモードがオフである状態	基本					DoJa-3.0より基本API						●		
static int ATTR_MANNER_ON		マナーモード設定状況の、マナーモードがオンである状態	基本					DoJa-3.0より基本API						●		
static int ATTR_MESSAGE_AT_CENTER		メッセージボックスの、未読メールがセンターにある状態	基本					DoJa-2.0より基本API						●		
static int ATTR_MESSAGE_NONE		メッセージボックスの、未読メールがない状態	基本					DoJa-2.0より基本API						●		
static int ATTR_MESSAGE_RECEIVED		メッセージボックスの、未読メールが携帯電話内にある状態	基本					DoJa-2.0より基本API						●		
static int ATTR_SCREEN_INVISIBLE		画面可視・不可視状態の、画面がユーザーに見えない状態	オプション	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	●		
static int ATTR_SCREEN_VISIBLE		画面可視・不可視状態の、画面がユーザーに見える状態	オプション	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	●		
static int ATTR_SERVICEAREA_INSIDE		電波強度の、電波アイコンが圏内を示している状態	基本					DoJa-3.0より基本API						●		
static int ATTR_SERVICEAREA_OUTSIDE		電波強度の、電波アイコンが圏外を示している状態	基本					DoJa-3.0より基本API						●		
static int ATTR_VIBRATOR_OFF		バイブレータのオフ操作	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。	
static int ATTR_VIBRATOR_ON		バイブレータのオン操作	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●	端末設定によりアプリから制御できない場合があります。	
static int DEV_BACKLIGHT		バックライトリソース	基本					DoJa-2.0より基本API						●	参照と設定が可能なリソースです。	
static int DEV_BATTERY		電池残量リソース	基本					DoJa-3.0より基本API						●	参照のみ可能なリソースです。	
static int DEV_FOLDING		折りたたみ状態リソース	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	参照のみ可能なリソースです。
static int DEV_KEYPAD		キーグループリソース	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	設定のみ可能なリソースです。	
static int DEV_MAILBOX		メールボックスリソース	基本					DoJa-2.0より基本API						●	参照のみ可能なリソースです。	
static int DEV_MANNER		マナーモード設定状況リソース	基本					DoJa-3.0より基本API						●	参照のみ可能なリソースです。	
static int DEV_MESSAGEBOX		メッセージボックスリソース	基本					DoJa-2.0より基本API						●	参照のみ可能なリソースです。	
static int DEV_SCREEN_VISIBLE		画面可視・不可視状態リソース	オプション	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×	●	参照のみ可能なリソースです。	
static int DEV_SERVICEAREA		電波強度リソース	基本					DoJa-3.0より基本API						●	参照のみ可能なリソースです。	
static int DEV_VIBRATOR		バイブレータリソース	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●	参照と設定が可能なリソースです。	
static int SOUND_ALARM		アラームを表す効果音	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●		
static int SOUND_CONFIRM		確認を求め意を表す効果音	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●		
static int SOUND_ERROR		エラーを表す効果音	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●		
static int SOUND_INFO		情報提示を表す効果音	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●		
static int SOUND_WARNING		警告を表す効果音	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●		
static void playSound(int type)		引数で指定された効果音を鳴らす。	基本					DoJa-2.0オプションAPI → DoJa-3.0基本API						●	エミュレータでは、どの効果音を指定しても同じ音が鳴ります。	

com.nttdocomo.ui.PushManager		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全メソッド・フィールド		リモート制御におけるプッシュ機能の管理オブジェクト	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	△	

com.nttdocomo.ui.VisualPresenter		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int PLAYER_MODE ... ネイティブプレイヤーモードでの静止画の再生		ネイティブプレイヤーモードに設定したVisualPresenterで、静止画から生成したメディアイメージを再生する。	オプション	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	×	
static int PLAYER_MODE ... インラインプレイヤーモードでの動画の再生		インラインプレイヤーモードに設定したVisualPresenterで、動画から生成したメディアイメージを再生する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	
void setData(MediaData data)		ビジュアルプレゼンタにメディアデータを設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

com.nttdocomo.util.Base64		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全メソッド・フィールド		Base64エンコード・デコードユーティリティ	オプション					DoJa-3.0オプションAPI → DoJa-3.5基本API						●	

<オプションパッケージに新設されたオプションAPI・拡張API>

com.nttdocomo.opt.device.Camera2		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_DEFAULT_IMAGE_ENCODER	デフォルトのエンコード形式を表す、撮影画像のエンコード形式の属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_JPEG_IMAGE_ENCODER	JPEG(JFIF・Baselineエンコーディング)を表す、撮影画像のエンコード形式の属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_RAW_IMAGE_ENCODER	内部形式のままエンコードしないことを表す、撮影画像のエンコード形式の属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int DEV_IMAGE_ENCODER	撮影画像のエンコード形式を表す属性 com.nttdocomo.device.CameraクラスのsetAttribute()メソッドで設定を行う	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

com.nttdocomo.opt.device.CodeReader		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int CODE_AUTO	自動でコード種別の識別を行うことを表す、コード種別の値	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	自動認識可能なコードはJAN8、JAN13、QRです。 なおコード認識機能は、DoJa-3.5ではその全体が com.nttdocomo.device.CodeReaderクラスに移行していま す。DoJa-3.5以降ではこのクラスの使用は推奨されませ ん。
static int CODE_JAN13	JAN13規格のコードであることを表す、コード種別の値	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
static int CODE_JAN8	JAN8規格のコードであることを表す、コード種別の値	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
static int CODE_OCR	OCRにより文字認識を行うことを表す、コード種別の値	オプション	●	×	●	×	×	×	●	●	●	×	×	△	
static int CODE_QR	QRコードを表す、コード種別の値	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
static int CODE_UNKNOWN	コード種別が不明であることを表す、コード種別の値	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static int CODE_UNSUPPORTED	サポートされていないコードであることを表す、コード種別の値	オプション	●	×	●	×	×	×	●	●	●	×	×	●	
static int TYPE_ASCII	ASCII文字列であることを表す、コードの内容の型の値	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static int TYPE_BINARY	バイナリであることを表す、コードの内容の型の値	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static int TYPE_NUMBER	数字のみの文字列であることを表す、コードの内容の型の値	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static int TYPE_STRING	文字列であることを表す、コードの内容の型の値	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static int TYPE_UNKNOWN	型が不明であることを表す、コードの内容の型の値	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
int[] getAvailableCodes()	システムで認識を行うことができるコードの、コード種別一覧を取得する。	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
byte[] getBytes()	コード認識結果を、バイト配列として取得する。	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
static CodeReader getCodeReader(int id)	カメラIDを指定して、コード認識オブジェクトを取得する。	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
int getResultCode()	認識を行ったコードの、コード種別を取得する。コード種別にCODE.AUTOを設定していた場合、このメソッドは読み取ったコードをどの種別のコードと認識したかを返す。	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
int getResultType()	認識を行ったコードの、内容の型に関するヒントを取得する。	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
String getString()	コード認識結果を、文字列として取得する。	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
void read()	カメラデバイスを起動して、コードの読み取りを行う。	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	△	
void setCode(int code)	これから読み取りを行うコードの、コード種別を設定する。	オプション	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	
2次元バーコードからのアプリの連携起動	2次元バーコード(QRコード)に記述されたアプリ起動情報に従ってアプリを起動する。	オプション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

com.nttdocomo.opt.device.FingerSensor		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_NULL_EVENT_OFF	指が動かされなかった時にイベントを通知しないことを表す、イベント通知の属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int ATTR_NULL_EVENT_ON	指が動かされなかった時にイベントを通知することを表す、イベント通知の属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DATA_DELTA_X	センサ結果から横方向の移動量を取得することを示す指定子	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DATA_DELTA_Y	センサ結果から縦方向の移動量を取得することを示す指定子	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DEV_NULL_EVENT_NOTIFICATION	指が動かされなかった場合にイベントを通知するかどうかを表す属性	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static int DEV_SENSE_INTERVAL	指紋センサーが指の動きをセンサする間隔を表す属性(属性値にはミリ秒単位の値を設定する)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
int getAttribute(int attr)	指紋センサーに関する属性の属性値を取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static FingerSensor getFingerSensor()	指紋センサーオブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
int getSenseData(int param, int data)	指紋センサーのセンサ結果から情報を取り出す。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
boolean isAvailable(int attr)	指紋センサーの属性が設定可能かどうかを返す。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setAttribute(int attr, int value)	指紋センサーに関する属性に属性値を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setEnabled(boolean b)	指紋センサのナビゲーションモードの有効/無効を切り換える。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.device.FingerprintAuthenticator		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
int authenticate()	指紋認証機能呼び出して、携帯電話に登録済みの全ての指紋データとの照合を行う。	オプション	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	△	
boolean authenticate(int id)	指紋認証機能呼び出して、指定された1つの指紋データとの照合を行う。	オプション	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	△	
int authenticate(int[] id)	指紋認証機能呼び出して、指定された複数の指紋データとの照合を行う。	オプション	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	△	
static FingerprintAuthenticator getFingerprintAuthenticator()	指紋認証オブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	●	
int select()	ユーザ操作により、携帯電話に登録されている指紋データのエントリIDを取得する。	オプション	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	●	△	

com.nttdocomo.opt.device.PictureLight		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int FLASH_LONG	最も長い時間を表す、高輝度発光時間の値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
static int FLASH_MIDDLE	中程度の時間を表す、高輝度発光時間の値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
static int FLASH_SHORT	最も短い時間を表す、高輝度発光時間の値	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
void flash()	setTime()で設定した時間、setColor()で設定した色で高輝度発光を行う。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
int getColor()	ピクチャーライトの色(setColor()メソッドで指定された値)を取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
static PictureLight getPictureLight()	ピクチャーライトオブジェクトを取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
int getTime()	現在設定されている高輝度発光時間を取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
boolean isFlashBusy()	現在の高輝度発光可否状態を取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
boolean isLightOn()	現在のピクチャーライトの発光状態を取得する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
void light(boolean b)	ピクチャーライトの発光状態を設定する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	△	
void setColor(int color)	ピクチャーライトの色を設定する(Graphics.getColorOfRGB)が返す値を設定)。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	
void setTime(int time)	高輝度発光時間を設定する。	オプション	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.AudioPresenter2		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int KEY_SHIFT	音階シフトを表す属性 音階シフトの機能は、DoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.AudioPresenter.TRANSPOSE_KEY属性に移 行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性の ために残されています。	互換	●	×	●	×	●	●	●	●	●	×	×	●	MFi/Phraseと併用することはできません。
static int LOOP	ループ回数を表す属性	オプション	●	●	●	×	×	●	●	●	●	×	×	●	
static int PANPOT	パンポット(音の左右の定位)を表す属性	オプション	●	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	MFi/Phrase使用時のみ使用することができます。
static int TEMPO	テンポの変化量を表す属性 テンポ変更の機能は、DoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.AudioPresenter.CHANGE_TEMPO属性に移 行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性の ために残されています。	互換	●	×	●	×	●	●	●	●	●	×	×	●	MFi/Phraseと併用することはできません。
static int TRACK_ASSIGNMENT	AudioPresenterオブジェクトをMFi/Phraseの特定のトラックに關 連付けることを指示するための属性	オプション	●	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	
static int VOLUME	ボリュームを表す属性 ボリューム変更の機能は、DoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.AudioPresenter.SET_VOLUME属性に移 行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換性のた めに残されています。	互換	●	×	●	×	●	●	●	●	●	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.Camera	概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_OFF		互換	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	
static int ATTR_CONTINUOUS_SHOT_ON		互換	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	△
static int ATTR_QUALITY_HIGH		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	×	
static int ATTR_QUALITY_LOW		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	×	
static int ATTR_QUALITY_STANDARD		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	×	
static int ATTR_VOLUME_MAX		互換	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	×	
static int ATTR_VOLUME_MIN		互換	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	×	
static int DEV_CONTINUOUS_SHOT		互換	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	
static int DEV_QUALITY		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
static int DEV_SOUND		互換	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	
void disposeImages()		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
int getAttribute(int attr)		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
static Camera getCamera(int id)		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
MediaImage getImage(int index)		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
long getImageLength(int index)		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
InputStream getInputStream(int index)		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
long getMaxImageLength()		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
int getNumberOfImages()		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
boolean isAvailable(int attr)		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
void setAttribute(int attr, int value)		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
void setImageSize(int width, int height)		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
void takeMovie()		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	×	
void takePicture()		互換	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	△	

com.nttdocomo.opt.ui.Graphics2	概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int CM_NORMAL	ノーマルモードを示す座標指定モード	オプション	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int CM_ZOOM	256倍ズームモードを示す座標指定モード	オプション	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int FLIP_HORIZONTAL	横方向に鏡像反転することを示すイメージ反転モード イメージの反転描画はDoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.Graphics2クラスに移行しています。このAPIは DoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int FLIP_NONE	反転を行わないことを示すイメージ反転描画モード イメージの反転描画はDoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.Graphics2クラスに移行しています。このAPIは DoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int FLIP_ROTATE	縦横方向に鏡像反転することを示すイメージ反転描画モード (180° 回転) イメージの反転描画はDoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.Graphics2クラスに移行しています。このAPIは DoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int FLIP_VERTICAL	縦方向に鏡像反転することを示すイメージ反転描画モード イメージの反転描画はDoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.Graphics2クラスに移行しています。このAPIは DoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int OP_ADD	加算を示すラスターオーバーレイ	オプション	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int OP_REPL	置き換えを示すラスターオーバーレイ	オプション	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int OP_SUB	減算を示すラスターオーバーレイ	オプション	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawImage(Image image, AffineTransform at)	AffineTransformオブジェクトによりアフィン変換をかけて、イメージを 描画する。	オプション	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawImage(Image image, AffineTransform at, int sx, int sy, int width, int height)	AffineTransformオブジェクトによりアフィン変換をかけて、イメージの 一部を描画する。	オプション	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawImageMap(ImageMap map, int x, int y)	指定された位置に、指定されたイメージマップの内容を表示する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	イメージマップの描画は、DoJa-3.5では com.nttdocomo.ui.Graphics2.drawImageMap()メソッドに移行して います。DoJa-3.5以降ではこのメソッドの使用は推奨され ません。
void drawNthImage(MediaImage image, int k, int x, int y)	アニメーションGIFから生成されたメディアイメージの任意のフレ ームのイメージを描画する。	オプション	●	×	●	×	●	●	●	●	×	×	●	
void drawNumber(int x, int y, int value, int digit)	数値を右詰で、digit桁分表示する。	オプション	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	●	
void drawScaledImage(Image image, int x, int y, int width, int height, int sx, int sy, int swidth, int sheight)	イメージを拡大縮小表示する。 イメージの拡大縮小描画はDoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.Graphics2クラスに移行しています。このAPIは DoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void drawSpriteSet(SpriteSet sprites)	スプライトセットを描画する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	スプライトセットの描画は、DoJa-3.5では com.nttdocomo.ui.Graphics2.drawSpriteSet()メソッドに移行して います。DoJa-3.5以降ではこのメソッドの使用は推奨され ません。
void drawSpriteSet(SpriteSet sprites, int offset, int count)	スプライトセットの一部を描画する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	スプライトセットの描画は、DoJa-3.5では com.nttdocomo.ui.Graphics2.drawSpriteSet()メソッドに移行して います。DoJa-3.5以降ではこのメソッドの使用は推奨され ません。
Image getImage(int x, int y, int width, int height)	矩形領域のピクセルをイメージとして取得する。	オプション	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
static int getIntermediateColor(int color1, int color2, int ratio)	指定された2つの色の中間色を取得する。	オプション	×	×	×	●	●	×	×	×	●	●	●	
int getPixel(int x, int y)	指定された座標の点の色を返す。 ピクセル操作はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphics2クラス に移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換 性のために残されています。	互換	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void setCoordinateMode(int mode)	描画時の座標指定モードを設定する。	オプション	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void setFlipMode(int flipmode)	イメージの描画時に反転処理を行うかどうかを設定する。 イメージの反転描画はDoJa-3.0では com.nttdocomo.ui.Graphics2クラスに移行しています。このAPIは DoJa-2.0オプションAPIとの互換性のために残されています。	互換	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void setPixel(int x, int y)	指定された座標位置に点を描画する。 ピクセル操作はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphics2クラス に移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換 性のために残されています。	互換	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void setPixel(int x, int y, int color)	指定された座標位置に、指定された色で点を描画する。 ピクセル操作はDoJa-3.0ではcom.nttdocomo.ui.Graphics2クラス に移行しています。このAPIはDoJa-2.0オプションAPIとの互換 性のために残されています。	互換	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
void setRenderMode(int operator, int srcRatio, int dstRatio)	レンダリング時の演算方法(ラスターオーバーレイ)を設定する。	オプション	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	F900iでは、Image、SpriteSet、ImageMapの描画でのみ Graphics2.setRenderMode()の設定が有効になります。 N900iでは、Graphics2.fillRect()でのみ Graphics2.setRenderMode()の設定が有効になります。

com.nttdocomo.opt.ui.ImageMap	概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
ImageMap(int cellWidth, int cellHeight)	コンストラクタ。セルの幅と高さをドット単位で指定してイメージ マップを生成する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	イメージマップは、DoJa-3.5ではその全体が com.nttdocomo.ui.ImageMapクラスに移行しています。DoJa- 3.5以降ではこのクラスの使用は推奨されません。
ImageMap(int cellWidth, int cellHeight, int mapWidth, int mapHeight, byte[] data, Image[] images)	コンストラクタ。セルの幅と高さ、マップの幅と高さ、マップデー タとイメージデータを指定してイメージマップを生成する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
void moveWindowLocation(int dx, int dy)	イメージマップ中のウィンドウの位置を、サイズはそのままに dx、dyだけ離れた位置に移動する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
void setImageMap(int mapWidth, int mapHeight, byte[] data, Image[] images)	マップの幅と高さ、マップデータとイメージデータを指定してイ メージマップを初期化する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
void setWindow(int x, int y, int width, int height)	ウィンドウ領域の位置とサイズを設定する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	
void setWindowLocation(int x, int y)	イメージマップ中のウィンドウの位置を、サイズはそのままに (x,y)の位置に変更する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	

com.nttdocomo.opt.ui.Palette	概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Palette(int n)	コンストラクタ。エントリの個数を指定してパレットオブジェクトを 生成する。	オプション	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	パレットおよびパレットつきイメージは、DoJa-3.5ではその全 体がcom.nttdocomo.ui.Paletteクラスおよび com.nttdocomo.ui.PaletteImageクラスに移行しています。 DoJa-3.5以降ではこのクラスの使用は推奨されません。
Palette(int[] colors)	コンストラクタ。エントリの値まで指定してパレットオブジェクトを 生成する。	オプション	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	
int getEntry(int index)	指定されたエントリに設定されている色を取得する。	オプション	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	
int getEntryCount()	エントリの数を返す。	オプション	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	
void setEntry(int index, int color)	指定されたエントリに色を設定する。	オプション	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.PalettedImage		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static PalettedImage createPalettedImage(byte[] data)	パレットを設定できるイメージを作成する。	オプション	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	パレットおよびパレットつきイメージは、DoJa-3.5ではその全体がcom.nttdocomo.ui.Paletteクラスおよびcom.nttdocomo.ui.PalettedImageクラスに移行しています。DoJa-3.5以降ではこのクラスの使用は推奨されません。
Graphics getGraphics()	PalettedImageに対し、getGraphics()を呼び出すことはできない。PalettedImageに対してこのメソッドを呼び出すと、UnsupportedOperationExceptionが発生する。	----	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
Palette getPalette()	このイメージからパレットを取り出す。	オプション	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	
void setPalette(Palette palette)	このイメージにパレットを設定する。	オプション	●	×	●	×	×	●	●	●	×	×	●	●	

com.nttdocomo.opt.ui.PhoneResource		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static void set3DCharacter(byte[] data)	3Dキャラクターアニメーションのデータを更新する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static void setStandbyImage(Image image)	待ち受け画像のデータを更新する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

com.nttdocomo.opt.ui.PhoneSystem2		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int ATTR_BRIGHTNESS_MAX	ディスプレイまたはサブディスプレイの明るさで、最大を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_BRIGHTNESS_MIN	ディスプレイまたはサブディスプレイの明るさで、最小(消灯)を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_CONTRAST_MAX	ディスプレイまたはサブディスプレイのコントラストで、最大を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_CONTRAST_MIN	ディスプレイまたはサブディスプレイのコントラストで、最小を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_LIGHT_AMBER	背面ライトの点灯色で、アンバーを表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_LIGHT_BLUE	背面ライトの点灯色で、青を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_LIGHT_CYAN	背面ライトの点灯色で、シアンを表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_LIGHT_GREEN	背面ライトの点灯色で、緑を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_LIGHT_MAGENTA	背面ライトの点灯色で、マゼンタを表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_LIGHT_OFF	背面ライトの点灯色で、消灯を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_LIGHT_WHITE	背面ライトの点灯色で、白を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_LIGHT_YELLOW	背面ライトの点灯色で、黄色を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_BLUE	背面LCDのバックライトの点灯色で、青を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_GRADUALLY	背面LCDのバックライトのグラデーション機能を表す属性値(背面LCDのバックライトの点灯色を表す属性値とこの値の論理和を取って使用)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_GREEN	背面LCDのバックライトの点灯色で、緑を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_OFF	背面LCDのバックライトの点灯色で、消灯を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_ORANGE	背面LCDのバックライトの点灯色で、オレンジ色を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_RAINBOW	背面LCDのバックライトの点灯色で、虹色を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_SKYBLUE	背面LCDのバックライトの点灯色で、水色を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_VIOLET	背面LCDのバックライトの点灯色で、スミレ色を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_WHITE	背面LCDのバックライトの点灯色で、白を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_ILLUMINATION_YELLOW	背面LCDのバックライトの点灯色で、黄色を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_KEY_SLANT_OFF	斜めキーのオンオフ設定で、オフ(無効)を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_KEY_SLANT_ON	斜めキーのオンオフ設定で、オン(有効)を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_MEMO_LED_OFF	メモLEDの点灯設定で、消灯を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_MEMO_LED_ON	メモLEDの点灯設定で、デフォルトの色で点灯することを表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_VOLUME_MAX	メロディ・効果音・マイクの音量で、最大を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int ATTR_VOLUME_MIN	メロディ・効果音・マイクの音量で、最小(ミュート状態)を表す属性値	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
static int DEV_DISPLAY_BRIGHTNESS	ディスプレイの明るさを表す属性(ATTR_BRIGHTNESS_MINからATTR_BRIGHTNESS_MAXまでの値を設定)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_DISPLAY_CONTRAST	ディスプレイのコントラストを表す属性(ATTR_CONTRAST_MINからATTR_CONTRAST_MAXまでの値を設定)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_LIGHT	背面ライトの点灯色を表す属性(ATTR_LIGHTで始まる属性値を設定)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	設定のみ可能なリソースです。
static int DEV_ILLUMINATION	背面LCDのバックライトの点灯色を表す属性(ATTR_ILLUMINATIONで始まる属性値を設定。ATTR_ILLUMINATION_GRADUALLYとの論理和を取ったものを指定するとバックライトが徐々に明るくなる)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	設定のみ可能なリソースです。
static int DEV_INDICATOR_BACKGROUND	インジケータとソフトキーの背景色を表す属性(Graphics.getColorOfRGB()が返す値を設定)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_KEY_SLANT	斜めキーのオンオフ設定を表す属性(ATTR_KEY_SLANTで始まる属性値を設定)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_MELODY_VOLUME	メロディの音量を表す属性(ATTR_VOLUME_MINからATTR_VOLUME_MAXまでの値を設定)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_MEMO_LED	メモLEDの点灯設定を表す属性(ATTR_MEMO_LED_ON、ATTR_MEMO_LED_OFFまたはGraphics.getColorOfRGB()が返す値を設定)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_MIC_VOLUME	マイクの音量を表す属性(ATTR_VOLUME_MINからATTR_VOLUME_MAXまでの値を設定)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_SE_VOLUME	効果音の音量を表す属性(ATTR_VOLUME_MINからATTR_VOLUME_MAXまでの値を設定)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_SUBDISPLAY_BRIGHTNESS	サブディスプレイの明るさを表す属性(ATTR_BRIGHTNESS_MINからATTR_BRIGHTNESS_MAXまでの値を設定)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。
static int DEV_SUBDISPLAY_CONTRAST	サブディスプレイのコントラストを表す属性(ATTR_CONTRAST_MINからATTR_CONTRAST_MAXまでの値を設定)	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	参照と設定が可能なリソースです。

com.nttdocomo.opt.ui.PointingDevice		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int MAX_DIRECTION_X	ジョイスティックモードでのデバイス操作方向のX軸成分の最大値	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	
static int MAX_DIRECTION_Y	ジョイスティックモードでのデバイス操作方向のY軸成分の最大値	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	
static int MIN_DIRECTION_X	ジョイスティックモードでのデバイス操作方向のX軸成分の最小値	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	
static int MIN_DIRECTION_Y	ジョイスティックモードでのデバイス操作方向のY軸成分の最小値	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	
static int MODE_JOYSTICK	ジョイスティックモードを表すポインティングデバイス動作モード	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	△	
static int MODE_MOUSE	マウスモードを表す、ポインティングデバイス動作モード	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	
static int getDirectionX()	ジョイスティックモードにおいて、デバイス操作方向のX軸成分を取得する。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	△	
static int getDirectionY()	ジョイスティックモードにおいて、デバイス操作方向のY軸成分を取得する。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	△	
static int getDirectionZ()	ジョイスティックモードにおいて、デバイスの傾きを取得する。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	△	N900iでは、傾きは0.1,2の3段階で取得することができます。
static int getMaxDirectionZ()	ジョイスティックモードにおいて、デバイスの傾きの最大値を取得する。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	△	N900iでは2が返ります。
static int getMode()	現在のポインティングデバイス動作モードを取得する。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	
static int getX()	ポインタの画面上でのX座標を返す。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	
static int getY()	ポインタの画面上でのY座標を返す。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	
boolean isAvailable()	端末ネイティブの設定で、ポインティングデバイスが使用可能かどうかを返す。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	
static boolean isEnabled()	ポインティングデバイスからのイベントを受け取ることができる状態かどうかを返す。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	
static void setEnabled(boolean b)	ポインティングデバイスからのイベント通知を受けるかかを設定する。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	
static void setMode(int mode)	ポインティングデバイスモードを設定する。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	
void setPosition(int x, int y)	ポインタの画面上での表示位置を設定する。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	
void setVisible(boolean b)	ポインタを画面上に表示するかどうかを設定する。	オプション	●	×	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	F900iTのポインティングデバイス機能ではユーザはスタイラスを使用してポイントを行うためポインティングカーソル表示機能を持ちません。従って、本メソッドに引数trueを指定して呼び出してもポインタの表示は行われません。

com.nttdocomo.opt.ui.Sprite		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
Sprite(Image image)	コンストラクタ。イメージを指定してスプライトを生成する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	スプライトおよびスプライトセットは、DoJa-3.5ではその全体がcom.nttdocomo.ui.Spriteクラスおよびcom.nttdocomo.ui.SpriteSetクラスに移行しています。DoJa-3.5以降ではこのクラスの使用は推奨されません。
Sprite(Image image, int x, int y, int width, int height)	コンストラクタ。イメージの一部の領域を指定してスプライトを生成する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
int getHeight()	スプライトの高さを取得する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
int getWidth()	スプライトの幅を取得する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
int getX()	スプライトを表示する位置のX座標を取得する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
int getY()	スプライトを表示する位置のY座標を取得する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
boolean isVisible()	スプライトが可視かどうかを取得する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
void setFlipMode(int flipMode)	スプライトの描画時に反転処理を行うかどうかを設定する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
void setImage(Image image)	スプライトのイメージを設定する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
void setImage(Image image, int x, int y, int width, int height)	スプライトのイメージとして、イメージの一部の領域を設定する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
void setLocation(int x, int y)	スプライトを表示する位置を設定する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
void setRenderMode(int operator, int srcRatio, int dstRatio)	レンダリング時の演算方法(ラスターオペレーション)を設定する。	オプション	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●	●	
void setVisible(boolean b)	スプライトの可視・非可視状態を設定する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	

com.nttdocomo.opt.ui.SpriteSet		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
SpriteSet(Sprite[] sprites)	コンストラクタ。Sprite配列を指定してスプライトセットを生成する。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	スプライトおよびスプライトセットは、DoJa-3.5ではその全体がcom.nttdocomo.ui.Spriteクラスおよびcom.nttdocomo.ui.SpriteSetクラスに移行しています。DoJa-3.5以降ではこのクラスの使用は推奨されません。
int getCollisionFlag(int index)	indexで指定されたスプライトの衝突判定フラグを取り出す。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
int getCount()	スプライトの数を返す。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
Sprite getSprite(int index)	indexで指定されたスプライトを返す。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
Sprite[] getSprites()	スプライトセットに設定されているSprite配列を返す。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
boolean isCollision(int index1, int index2)	指定された2つのスプライトが衝突しているかどうかを返す。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
void setCollisionAll()	全てのスプライトの衝突判定処理を行う。全てのスプライトに対してsetCollisionOf()を呼び出すことと同義。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	
void setCollisionOf(int index)	indexで指定されたスプライトについて衝突判定処理を行ってその結果を保持する。結果は後でgetCollisionFlag()を使用して取り出す。	オプション	●	×	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	

com.nttdocomo.opt.ui.StereoImage		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static StereoImage createStereoImage(Image image)	あらかじめ立体視用に作成された画像からステレオ・イメージを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static StereoImage createStereoImage(Image left, Image right)	左目用の画像と右目用の画像からステレオ・イメージを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static StereoImage createStereoImage(int width, int height, StereoImage image)	既存のステレオイメージから、領域のサイズを調整した新たなステレオイメージを生成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setLeftImage(Image image)	ステレオイメージに左眼用の画像を設定し、右目用の画像と合成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
void setRightImage(Image image)	ステレオイメージに右目用の画像を設定し、左眼用の画像と合成する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.StereoScreen		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static boolean isStereoMode()	3D(立体視)液晶表示を行っているかどうかを取得する。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	
static void setStereoMode(boolean b)	3D(立体視)液晶表示を行うかどうかを切り替える。	オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.SubDisplay		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static int getHeight()	スクリーンの高さを取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	
static int getWidth()	スクリーンの幅を取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	
static boolean isColor()	カラー対応かどうかを取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	
static int numColors()	サポートする色数(カラー非対応の場合はグレーレベルの数)を取得する。	オプション	●	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	
static void setImage(Image image)	スクリーンにイメージを設定する。	オプション	●	×	×	×	×	●	●	●	×	×	×	●	

com.nttdocomo.opt.ui.TransparentImage		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
static TransparentImage createTransparentImage(Image image)	通常のイメージから透明色を持つイメージを生成する。初期状態では透明色は持たない。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
Graphics getGraphics()	TransparentImageに対し、getGraphics()を呼び出すことはできない。TransparentImageに対してこのメソッドを呼び出すと、UnsupportedOperationExceptionが発生する。	----	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
void setTransparentColor(int color)	透明色を指定する。Graphics.getColorOfRGB()の返す値を設定する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	
void setTransparentEnabled(boolean b)	透明色を使用するかどうかを設定する。	オプション	×	×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	●	

高レベル3Dグラフィックス描画機能のクラス/メソッド		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	高レベル3Dグラフィックス描画機能	拡張	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	N900i/iS/iL、P900i/iVでは、Graphics3D.executeCommandList()メソッドに指定可能なコマンド配列の長さは10000までとなります。

低レベル3Dグラフィックス描画機能のクラス/メソッド		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
全クラス・メソッド・フィールド	低レベル3Dグラフィックス描画機能	拡張	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

2Dアニメーション描画機能のデータ形式		概要	種別	N900i	D900i	P900i	F900i	SH900i	N900iS	N900iL	P900iV	F900iT	F900iC	Emu	備考・同一メーカー過去機種との非互換情報
E-アニメータ形式	E-アニメータ形式のアニメーションデータをVisualPresenterで再生する。	拡張	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	

※ エミュレータ欄での×印はエミュレート機能が実装されていないことを示しており、コンパイルは可能です。
またエミュレータ欄での△印は、実際の端末の動作そのままには実行することができませんが、エミュレータ補助機能の操作等により擬似的に実行することができることを示します。

種別欄について:

- 基本: iアプリ基本APIのカテゴリに含まれる機能であることを示します。
- オプション: iアプリオプションAPIのカテゴリに含まれる機能であることを示します。
- 拡張: iアプリ拡張APIのカテゴリに含まれる機能であることを示します。
- 互換: 旧プロファイルのiアプリオプション・拡張APIからiアプリ基本APIに移行した機能で、互換性のために残されているAPIであることを示します。DoJa-3.0プロファイルでは、これらの互換APIを使用することは推奨されません。